

日本聖公会

大阪教区報



大阪城南キリスト教会 恵我之荘聖マタイ教会 大阪聖愛教会 主教座聖堂 川口基督教会

日本聖公会
大阪教区総務局
〒545-0053
大阪市阿倍野区
松崎町2-1-8
TEL 06-6621-2179
FAX 06-6621-3097
発行責任者
総務局長 司祭 内田 望

+++++ 第511号 2023年6月20日発行 +++++

隠れて見ておられる方へ

司祭 マタイ 金山将司

「右の手のすることを左の手に知らせてはならない。あなたの施しを人目につかせないためである。そうすれば、隠れたことを見ておられる父が、あなたに報いてくださる。」

マタイによる福音書 6章 3節より

先日、私が現在遣わされております、プール学院中高での帰り道、そろそろ上着をやめてもよいだろうかと考えながら正門に向かって歩いておりますと、守衛室のとなりにある桜の木に、丸々として黒く、艶やかなさくらんぼがたくさんなっているのを見つけました。守衛さんとふたりして、いやあ見るための桜でもさくらんぼがなるのですね、なんて意外なところで実がなるものだと驚きました。春に見たときは早咲きの桜で、もう桜の季節かと一足早い春で目を楽しませてくれていたの

ですが、桜が散ってしまっただけではなく、目にも留めることがなかったわけですね。人間の目とはいい加減なものであり、目立つものこそ、目を留めて見ますが、そのものにとつてもっとも大切な「実」というものをきちんと見ているかという



いうとそうではないということ、目を、桜の木から感じさせられます。

目の前にあるのに気づけない、感じられない。私達の目は都合のいいこと、目立つことばかりをもとめて、その中にある大切な「実」を見落とす、まじまじと、そのことを



プール学院の正門にある八重桜

表しているのではないかと、そのように感じます。祈り、施し、信仰、これらは人に見られて立派であることは重要なことですが、本質ではありません。大切なことはそのことを隠れたところで見守られる神様に届けるということであるとき、それは人に聞かれて立派であることではなく、心から神様に向けて自分の思いを吐き出すことです。施すとき、それはその人に施したのではなく、神様へと自分が与えられたものをお献げするものです。私達が信仰を誇るとき、それは人々にその姿を褒められるのではなく、神様に私達の拙いながらも立派に生

きたその姿をみていただくためです。そうして見せる私達を神様は、その咲かせる花を見て喜び、それがすぎれば人の目では目を留めない葉だらけ、枯れ木になろうとも、いつも私達がつける「実」を喜び、大切にしてくださる存在であると感じます。

私達はぜひとも自分の誇る「実を」大切にしたいと願います。そしてそのことは、人に見てもらうためではなく、神様に向けてみていただくためであることをおもいつつ、日々の日常を過ごしてまいりたいと願います。

(恵我之荘聖マタイ教会牧師・プール学院中学校・高等学校 校アシスタントチャプレン)

4年ぶりの開催!

教区キッズフェスティバル2023

ヘレナ 齋藤 みち

4月29日(土) 川口基督教
会にて、大阪教区100周年記念
事業「キッズフェスティバル
2023・教区子ども礼拝」
がささげら
れました。

からも参加がありました。
プログラムは、子どもたち
の交流を兼ねた「遊び」、各
自持参したおにぎり弁当の

コロナ禍
による中止
から、4年
ぶりの開催
でした。前
回会った時
に2歳だっ
た子どもた
ちが小学1
年生に、1
年生だった
子どもたち
は5年生に
なつて参加
してくれま
した。



子ども62人、大人72人総勢
134人が、共にみ言葉を分かち
合いました。京都教区、博愛
社の子どもたち18人とスタッ
フ、聖ミカエル保育園(職員)

子どもたちの大きな目的
がありました。教区100周年記
念礼拝で入堂するときの「子
どもバナー」も力を合わせて
作製しました。礼拝では「わ

「昼食」、最
後に全員で
「礼拝」す
るという一
日です。
今回は、
キッズフェス
ティバルで味
わったイエス
様の愛や、
友だちと遊
んだ楽しい
気持ちを
「みことば
しおり」と
いう形で、
各教会へ持
ち帰る、と

たしの友だちはイエス様で
す」と大きな声で宣言しまし
た。子どもたちに、どんなに
力がなくなつた時にも、いつ
も側にいてくれるイエス様の

存在を知ってほしいと、祈り
願いました。最後には「サイ
コサイコイエス様の
愛!」と大きな声で賛美しま
した。



羊だより

—肯定的なやさしいことば—

今私は、2018年度ノー
ベル文学賞受賞者オルガ・ト
カルチュクさんの「優しい語
り手」(岩波書店、2021年)
を読んでいます。これは、ノー
ベル文学賞受賞記念講演の邦
訳です。

冒頭、トカルチュクさんと、
彼女の母さんとの豊かな心
の交流の出来事について語り
始めます。幼きトカルチュク
さんの手に、自分が生まれる
前のお母さんの写真がありま
した。写真の中のお母さんは
どこか寂しそうで、心ここに
あらずといった感じでした。
幼き少女は何回も尋ねまし
た。「何が寂しかったの?」
お母さんは答えました。「あ
なたが生まれていないから寂
しかったのよ。あなたを恋しがっ
ていたのよ。」少女は言いま
した、「まだ私が生まれてい

子どもたちが生き生きと礼
拝する素晴らしいひとときを
神さまにささげました。
(石橋聖トマス教会信徒)

イザヤ書には、「女が自分
の乳飲み子を忘れるだろう
か。母親が自分の産んだ子を
憐れまないであろうか。たと
え女たちが忘れようとも、わ
たしがあなたを忘れることは
決してない。見よ、わたしは
あなたをわたしの手のひらに
刻みつける。」(イザヤ49:
15・16)という神さまからの
私たちへのメッセージがあり
ます。また、創世記には創造
されたすべてのものを見られ
た神が、それらを「良しとさ
れた」、「ああ本当にいいもの
ができた」と喜びの声をあげ
られたとあります。

幼き少女は、お母さんは私
が生まれる前から、私をこの
世に存在させてくれていたと
感じました。この短い母親と
の会話が、トカルチュクさん
の魂を今も支える力になつて
いるそうです。
私も自分のこどもたちに、
もっと肯定的なやさしいこと
ばを伝えることができる親で
あったらよかつたなと感じま
した。しかし一方では、親か
ら肯定的なことばを投げかけ
られて、生きている方もある
でしょう。

トカルチュクさんとお母さ
んの心豊かな交流の出来事か
ら、私は、肯定的なやさしい
ことばを語る事ができる人
を目指したいと願うと同時
に、神さまからの「良し」の
メッセージを伝える人になり
たいとも思いました。
(主教 アンデレ 磯 晴久)

『大阪教区婦人会』

昇天日礼拝・総会

アグネス 今中 里枝

快晴の中5月18日(木)午

前10時30分から大阪聖愛教会

にて大阪教区婦人会昇天日礼

拝が、司式・アンデレ磯晴久

主教、説教・大阪聖アンデレ

教会牧師と桃山学院中学校高

等学校チャプレンのヤコブ松

平功司祭にて執り行われま

した。新型コロナウイルスの

分類が5月8日から五類感染

症となり久しぶりに人数制限

をすることなく、出席者108人

(内教役者8人)がともに集

い礼拝を献げることができま

した。

説教から、昇天日はイース

ターから40日後、復活節第6

主日の週の木曜日にお祝いさ

れます。天にあげられた主イ

エスは高いところに上がつて

消えたのではなく、神の臨在



の中に包まれて見えなくなつ

たとルカは語ろうとしていま

す。特祷「み子イエス・キリ

ストに永遠の勝利を与え、天

のみ国に昇らせられた栄光の

王なる神よ、どうか私たちを

助け手のない者とせず、聖霊

を降して強めて

ください。そし

て救い主キリス

トが先立って行

かれた所に昇ら

せてください。」

と、主イエスの

昇天により見捨

てられた子ども

のようにしない

てくださいと祈

る切実さを感じ

られます。

毎主日礼拝の聖餐式のはじ

めに司祭様がとなえるマラナ

タの祈り「主イエス・キリス

トよ、おいでください」と昇

天された後の場面から聖餐式

は始まります。昇天の最も大

きな意味は、主イエスが天の



す。つまり、全宇宙の王とし

て即位したことを意味しま

す。私も毎主日礼拝の聖餐式

に昇天された主イエス・キリ

ストに寄り頼み、神からの恵

みに感謝し礼拝をお献げした

いと思えます。

代祷の中で昨年度天に召さ

れた30人の姉妹の魂の平安を

お祈りしました。午後からは、

大阪教区婦人会第99回総会が

開かれ、各部報告が全て承認

され議案審議の

結果、決算、予

算が可決されま

した。

総会の終盤に

△軽費老人ホー

ムベタニヤ・ホー

ム 大規模改修

事業ご寄付のお

願い✓について、

井上恵美子さん

と井上美津さん

よりアピールがありました。

礼拝後と総会後にはバザー

が開催され、総会後には茶菓

子を頂きながら親睦の時を持

つこともできました。この日

のためにご奉仕と教会をご提

供下さった、大阪聖愛教会(戦

火により焼失した聖救主教会

と復活教会が戦後合併され76

年目を迎えられる)の皆様

に感謝いたします。

当日の信施金103,95

0円を等分して、大阪聖三一

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

教会と聖公会生野センターと

聖ヨハネ学園へお献げいたし

ます。

(大阪聖三一教会信徒)

司祭 アントニオ

鄭淵優

また逢う日まで

アブラハム 澤井 敏治



厳しさの中に、「キリストが貴

女を待っています」との温か

い励ましを感じました。

降誕節の準備にも驚きまし

た。降誕節第一日からイヴ

礼拝を含め降誕日までの説教

題目を記されたパンフレット

を、多くの人が集まる諸聖徒

日に配る準備を完了される。

このスピードをみて、この方

に付いて行こう決心出来まし

た。

サミエル・ウルマン作(作

山宗久訳)の「なぜ涙を？」

の一節をお捧げいたします。

別れの涙があふれたら、

私を惜しむことなく、

共に過ごした日々を喜んで

欲しい。

そして、こう言って欲しい、

「満ち潮だ。よい船出を」と。

(堺聖テモテ教会信徒)

解説・宣教協働区・伝道教区とは？
 ⑨
 ー大阪教区における課題 その2ー

大阪教区は今年、教区成立100周年を迎え、「今まで」の歩みを振り返り、さらに「これから」をどう形作っていくか真剣に考える機会が与えられています。また、定年退職となられる磯主教の後任を選ぶ節目の時も近づいており、新主教のもと単独に歩み続けるかどうかを含めた教区の将来像を考えることは、私たちに突き付けられている大きな課題であると言えるでしょう。大阪教区の未来を考えるとき、選択肢の一つとして伝道教区移行についても活発な意見交換がなされることを願います。

大阪教区が伝道教区を選択することによるプラスの影響としては、①日本聖公会の総意として主教会から提案された教区再編への決意に、積極的に応ずる姿勢を示せることです。②2021年に、2/3の賛同を得ながら(3/4の壁を越えられず)否決となった教区合併への再チャレンジの機会となり、5年後の合併または

新教区設立に向けた取り組み・活動を加速させられます。③主教選出による現役教役者数の1減を防ぐことができま

す。反対にマイナスの影響としては、①管理主教下となることで、主教との距離感が遠くなる可能性があります。②独自に主教をもたない期間が続くことで、教区としての統率に懸念が生じる可能性があります。ただしこれは、常置委員会をはじめ、教役者と信徒が協働して動く必要が出てくるので、マイナスばかりとも言えないでしょう。③現在、磯主教が担っておられる学校・病院の理事長職等について、どう対応するかが課題となります。④最終的な合併までの猶予期間が5年と区切られているため、財政統合や情報伝達など、一時的には膨大な事務と混乱が発生すると思われま

す。過去に京都教区との合併を模索した中で私たちが理解したことと重複します。最大のメリットは、複数の教区が一緒になることで得られる「豊かさ」「多様性」です。教役者の適所配置の可能性が広がり、現在、膠着状態に陥っている人事面での柔軟性が増すと考えられます。

2020年に導入された「宣教協働区」と「伝道教区」は、日本聖公会の宣教体制強化と教区再編という二つの大きな目標をもって作られた新制度ですが、伝道教区選択あるいは合併そのものを目的化してしまふようなことは、慎まなければなりません。私たちに問われているのは、キリストの福音を継続的・発展的に宣べ伝える器であり続けようとする覚悟であり、祝福された共同体である教会・教区の営みを「変わらずに」続けるために、今、何をすべきか、またどのように「変わるべきか」を模索することだと思えます。大阪教区は先人のお働きの上に、こうして100周年を迎えることができましたが、次の100年も与えられた使命を全うしていけるよ



ペンテコステ・ヴィジル
 ミリアム 増山 悦子

5月27日(土) 5時より、日本福音ルーテル天王寺教会にてペンテコステ・ヴィジル(聖霊降臨日 前夕の礼拝開

う、教区に連なる一人ひとりがベストの選択を祈り求めていくことを願います。以上、教区報の紙面をお借りしてシリーズでお伝えしてきた宣教協働区と伝道教区制の説明は、ひとまず今回で終了とします。今後、対面での説明会や懇談会など、教役者、信徒の皆様との協議の場を

きる限り持ちたいと考えています。各教会でも話題にしたいいただき、疑問点やご質問は常置委員会にお寄せください。大阪教区がみ旨にかなった判断に至りますよう、主のお助けとお導きを祈りましよう。(常置委員会)

催)が開催されました。福音ルーテル教会、基督教団、カトリックと聖公会のエキユメニカルな礼拝で今年で15回目となります。教団の有澤慎一(ありさわしんいち)牧師(池田五月山教会牧師、前教区議長)による説教の「聖霊が働いてくれないことには、私達は何事も成し得ない。私達の心の中に自分の我のみならず聖霊の入る余地を常に持とう」という言葉が心に残りました。出席者34人、43,981円の献金は釜ヶ崎ディアコニアセンターの働きのために献げられました。(川口基督教会信徒)



宣教協議会のための祈り／
ぶどうの枝分科会（祈祷書改
正委員会編）

宣教協議会のための祈り
11月10日（金）～13日（月）
に開催される宣教協議会に向
けて、実行委員会では「協議
会のためのお祈りを作ろう」
ということになり、実行委員
長である磯晴久主教が次のよ
うなお祈りとしてまとめてく
ださいました。

「信頼と和解、平和と正義
の源である主よ、人間の愚か
さと誤りにより、今なお戦争、
弾圧、差別、分裂の絶えない
わたしたちの世界を顧みてく
ださい。日本聖公会宣教協議
会へと向かう歩みを祝福し、
わたしたちがこれまでの歩み
を振り返り、その実りを感謝
することができまますようにお
導きください。そして、新た
な歩みの出発点とすることが
できますように、わたしたち
の足元を照らし、知恵と力を

お与えください。

あなたは、み子イエス・キ
リストを通して、すべてのい
のち、とくに小さくされてい
る人々と共に生きることの大切
さを示してください。どうも
主にながら、生きとし生け
るものの『となりびと』とな
る道を歩むことができますよ
うに、わたしたちをお導きく
ださい。主イエス・キリスト
によってお願いいたします。
アーメン」

また、子どもたちとも一緒
に祈ることができるよう、
「祈り（子どもの祈り）」も実
行委員会により作成されまし
た。次のような祈りです。

「すべてのものつくりぬ
しなるかみさま、あなたのため
には、わたしたちはみな、お
なじようにとうとういもので
す。どうかわたしたちが、あ
なたのであわせてくださった

ひとすべてを、イエスさまが
なさったように、たいせつに
することができまますように。
また、あなたがおつくりにな
ったものすべてを、かけが
えのないものとして、だじじ
にしてゆくことができますよ
うに。そしてわたしたちを、
ほんとうのへいわがやってく
るために、はたらくものとし
てください。イエスさまのみ
なによっておいのりいたしま
す。アーメン」

この二つの祈りには、実行
委員会が目指す宣教協議会の
姿が示されています。このよ
うな協議会となるよう、どう
か皆さんもお祈りください。

ぶどうの枝分科会（祈祷書
改正委員会編）

標記の分科会が、3月16日
に開催されました。分科会と
しては第4回目です。参加者
は、祈祷書改正委員会のメン
バーと実行委員でした。祈祷
書改正委員会担当主教の吉田
雅人主教と専従者の市原信太
郎司祭から「祈祷書改正のプ
ロセスと現在の課題、宣教協
議会に期待していること」と
題してお話がありました。「私

たちは共同体としてともに歩
んでいく。その歩みを支える
のが祈祷書なのです」。吉田
主教のこのような言葉が印象
に残りました。また市原司祭
からは、現在行われている多
岐にわたる祈祷書改正作業に
ついての説明をお聞きしまし
た。その後、分かち合いの時
を持ちました。この働きが、
神様の祝福とみ守りのうちに

終わることができまますように。
宣教協議会ブログではこの
他さまざまな情報をご提供し
ています。ぜひご覧ください。
（文責：司祭 北澤 洋）



公 示

救主降生 2023年5月11日
日本聖公会大阪教区 教区主教
主教 アンデレ 磯 晴久

ステラ・ミシェル 大倉 有紀

5月11日付 日本聖公会聖職候補生に認可する。

大阪教区関係教役者 7月逝去者記念聖餐式

7月12日(水) 10:30~

*説教者: 司祭 ヤコブ 義平 雅夫

- 1日 司祭 ウォルター・J・エドモンズ (1889英)
伝道師 野村 志津 (1997)
- 5日 宣教師 エリザベス・メータ・ソフィー・ヒューボルト (1934英)
- 9日 伝道師 フィベ 山上 操 (2014)
- 12日 主教 パウロ 久保淵 豊彦 (2006)
- 14日 主教 アーサー・ウイリアム・プール (1885英)
- 15日 宣教師 オクタビア・ジュリアス (1942英)
- 20日 宣教師 エミリー・サンドル・フォックス (1942英)
司祭 ヨハネ 木川田 正毅 (1990)
- 21日 司祭 堀江 議作 (1928)
執事 永田 保治郎 (1941)
- 22日 司祭 イサク 木川田 満 (2018)
- 23日 伝道師 中村 貞子 (1953)
宣教師 エセル・アグネス・カーライル (1957英)
- 24日 司祭 西田 弥吉 (1945)
宣教師 ジェーン・アン・スタベリー (1963英)
- 25日 司祭 サムエル 堀江 光児 (1990)
- 28日 主教 マルコ 小池 俊男 (2011)
- 29日 宣教師 ロレッタ・レオナルド・ショウ (1940加)

*教役者逝去記念聖餐式は、毎月第2水曜日午前10時30分から、川口基督教会で行われます。ご関係の有無にかかわらず、どうぞ自由にご参加ください。

【常置委員】報告 5/11(定例)

I. 主教報告及び諸報告

- ・新型コロナウイルス「5類感染症」移行に伴い、主教通達を発信する。
- ・11月の宣教協議会に、薦田久美子神学生をスチュワードとして派遣する。
- ・2023年度の各教会教区費分担金案が財政局より提示された。
- ・管区ハラスメント研修が7月と9月の2回に分けて行われ、全教役者の受講が求められている。

II. 協議事項と主教諮問

*大倉有紀神学生の面接を行う

- ・教区100周年行事に関し、ウイリアムズ主教墓参のためアメリカ旅行計画は中止とし、代替案を検討中との報告があった。また、記念礼拝に来日予定の台湾聖公会キャサリン宣教師は、CMS代表として参加される。台湾訪問団による大阪教区内の教会と施設訪問(川口、博愛社、守口ぶどうのいえ)を確認した。

い、聖職候補生志願を認可した。来春の神学館修了式を経て実質的に「聖職候補生」となる。

*教区の今後について、7月からいくつかの教会を会場に、教区の課題と今後の日程を語る場を設けることを確認。

*教区事務所体制について協議した。

*聖霊降臨日信施先を「トルコ・シリア大地震の被災者」とすることを協議した。

受洗

大阪聖アンデレ教会

(5月23日)

パウロ 北原 純三
アンナ 北原 朝江

堅信

高槻聖マリヤ教会(5月14日)

エステル 橋本 則子

逝去者

東豊中聖ミカエル教会

テレジア 久保 喜美子
(4月24日・60歳)

魂の平安をお祈りします

主教巡回予定(7月)

- 2日 石橋聖トマス教会
- 9日 大阪聖三一教会
- 16日 聖ガブリエル教会
- 23日 講壇交換
- 尼崎聖ステパノ教会
- 30日 東豊中聖ミカエル教会

お詫びと訂正

○6頁逝去者欄
クリストファー 渡壁 穰
509号と重複

お詫びして訂正いたします。

日本聖公会大阪教区 宣教局 生涯学習委員会 企画

プネウマの集い 「魂の癒し」を求めて
~「ゆるし」を考える【4回連続】~
・シリーズ2 聖書から「ゆるし」を考える

2023年 7月 2日 14時~ 15時30分
日本聖公会 大阪教区 堺聖テモテ教会

・4回シリーズのうち、今回は、「聖書」から「ゆるし」を考えます。多くの方のご出席を願い、日程をかえて2会場で開催のプログラムを行います。皆さまのご都合に合わせてご出席ください。
・当日は、「キリスト者として生きる-洗礼 聖書 聖餐 祈り-」(教文館2021年) (裏面)のテキストを生涯学習委員解説の元、分かち合います。

申し込み不要・参加費無料

- ・会場へは公共交通機関でお越しください。
- ・お車で越しの方は近くのコインパーキングをご利用ください。